



7月10日 青年部消費者交流会懇親会後の集合写真

## CONTENTS

- 新規就農者激励会・消費者交流会 … 1
- 100円朝ご飯  
・ JAびばい農場ハスカップ収穫 … 2
- 小麦収穫前現地講習会  
・ 美唄フェア 他 … 3
- 理事会だより・出向く事業活動報告 … 4
- 8月の営農技術対策 … 5～7
- ルーキーズ・こよみ 他 … 8
- 営農経済委員会視察研修レポート … 9
- JAびばい各課紹介 … 11

## ● スプラピパラの一言 ●

かわいらしい編みぐるみを頂きました！  
貯金課の窓口に飾っていますので、お立ち寄りの際はぜひご覧になって下さい！







# 平成28年度 新規就農者激励会

6月24日、平成28年度美唄市農協新規就農者激励会を開催、新規参入1人とUターン2人、新規卒2人の就農者とJAの関係者ら19人が出席し新しい農業者の門出を祝った。

激励会ではJA北海道中央会岩見沢支所の石田健一支所長がJAグループ北海道5連からの激励状を贈呈。またJAやJA青年部などから記念品が手渡された。

あいさつに立った村上利雄組合長は「農業の転換期と言われる中、生き甲斐のある経営の実践そして地域さらには北海道農業を担う農業者として努力をしてほしい」と歓迎した。就農者を代表した高橋誠さんは「農業は命を守る大切な職業です、将来の美唄農業を活気づける一員として誇りを持って頑張ります」と決意表明した。

新規就農者は次の通り(敬称略)写真左から

- 高橋 誠(茶志内協和)
- (同)清水自然園
- 渋谷英太郎(山形・渋谷 英昭)
- 楠 夕輝(茶志内協和)
- 楠 邦重)
- 土屋 典昭(山形・土屋 信博)
- 高橋 優哉(上美唄開拓)
- 高橋 弘幸)

## 食と農の繋がり

### 農産物の収穫を体験

#### 青年部消費者交流会



収穫した農産物を手に笑顔いっぱいの参加者ら

青年部は7月10日、消費者交流会を開催し、札幌市にある北海道武蔵女子短期大学の生徒10人を迎え、農産物の収穫体験を行った。

収穫体験は上美唄開拓の西館和秀部員のほ場で行われ、ほうれん草や大根、トマトやキュウリなど、さまざま野菜を収穫。また収穫した野菜を計量し袋詰めするなど、出荷作業も体験した。

収穫体験後は、らいす工房に場所を移し、部員33人と交流会参加者全員でパーベキューを行い、美唄産農産物やジンギスカン、部員らが握ったおぼろづきのおにぎりに舌鼓を打った。また、ジエスチャージャーゲームなども催され、部員は参加者との交流を深めた。

参加者は「野菜の収穫の流れを知ることができて勉強になった。見たことのない機械にも触れることができ、とても楽しかった」と収穫体験に満足した様子だった。

この消費者交流会を主催した青年部の寺崎涼太郎交流委員長は「今回参加者は10人と昨年に比べ少なかったが、とても楽しんでもらえたようでした。今後も消費者との繋がりを大事に農産物を生産していきたい」と話した。

牡羊座



楽しいことに幸運が。旅行や飲み会など、レジャーに誘われたら気軽にOKし、出掛けてみて。創作活動も◎

《モナ・カサンドラ》

8月



今月のあなたの運勢

2016. 8

1



## 朝ごはんを 食べよう!

### 美中チャレンジ 早寝早起き朝ごはん



6月21日、生活のリズムを整え一日の活力を高める「美中チャレンジ早寝早起き朝ごはん」に協賛し「100円朝ごはん」を美唄市立児童館で初めて行った。

これは近年、朝食を食べずに登校する生徒が多くなったことを実感していた美唄市立中学校が健康面などに対する影響を危惧し、美唄市教育委員会と対応策を検討。同中学校によるチャレンジ活動のひとつとして提案された「100円朝ごはん」の試験的実施に向け協力要請を受けた。

この日、朝食を食べにきた生徒らは4人。メニューは美唄特産のアス

パラガスのゆでたものや豚肉の生姜焼きなど9品。ご飯はJAブランドの雪蔵工房おぼろぎ、味噌汁には同じくJAブランドのびばいのてしごと味噌を使い、トマトなどの野菜は全てJAの生産者から無償で提供されたもの。調理は女性部シルバード部の2人と事務局の職員がボランティアで務め、おふくろの味を食べてもらおうと腕を振るった。

同中学校は「一日の原動力となる100円朝ごはんを子どもたちのためにも続けて行きたい」と話しており、JAも地域に根ざした食育活動の一環として協力していく。

## 産地保全に向けて

### ハスカップの 収穫始まる



### JAびばい農場活用報告

JAは平成26年に専修短大より譲り受けたJAびばい農場で27年より95aにハスカップ苗736株の栽培を開始。28年の春には20a200株を追加し、現在115aに936株のハスカップを管理している。

昨年は幼稚園児の収穫体験のみの試みであったが、今年から本格的な収穫を開始。美唄特産のハスカップは農家の高齢化などによる生産量の減少が懸念されており、今後は作業効率や生産性を高める栽培方法の確立を目指す。また北海道光生会「爽やかネットワーク」へ収穫作業を委託することで、障がい者の雇用促進に伴う人材の育成を図る。

今年は春の大風や6月の低温寡照の影響で収穫が危ぶまれたが、6月27日より収穫を開始。小さな株が多いものの、しっかりと実をつけており、初日は6名で17kgを収穫した。

今後もJAびばい農場は、組合員への栽培情報の発信源になるよう、アスパラの品種選抜、加工用トマト、当帰（葉草）、タラの木といった試験栽培にも取り組んでいる。新規振興作物の試験、実証ほ場だけでなく、ほ場整備によるハスカップ抜き取り株の一次滞留場としても活用していく予定。



ハスカップの収穫指導をする企画相談課鳥井達也係長(中)







産業用マルチローターのデモ飛行の様子

## しっかり管理を

# 小麦収穫を控え 畑作現地講習会開催

## 美唄米麦センター協議会

美唄米麦センター協議会は7月6日、中村地区の小麦畑で畑作現地講習会を開き、会員ら64人が参加した。同協議会の桜井龍雄会長は「秋小麦の収穫を控え、作業中の事故やケガが無いように取り組んでほしい」と注意を喚起した。

講習会は空知農業改良普及センターの橋下愛普及員が秋小麦の育成2品種ときたほなみ、ゆめちからとの現地比較試験について説明。現在までの生育状況を考察し「現行品種を作りこなすことが大切」と報告をした。また、畑の土壌物理性改善を目指す「下半身強化プロジェクト」について、輪作効果の実証、作業機械による技術確立、有機物の導入の三つをテーマに実施することを説明した。

次に米麦課佐藤誠吾職員が収穫の迫る秋小麦について「最後まで栽培管理を怠らぬように」また大豆については「生育状況に合わせた肥培管理を心掛けてほしい」と呼び掛けた。

講習会前にはこれからの農業散布機として期待される産業用マルチローター（ドローン）のデモ飛行を株式会社コハタ（本社・旭川）が行い、実際に操作を行った参加者からは「思った通りに機体をコントロール出来る」などの声が聞かれた。

## 魅力引き立つ シェフの技

JAびばい産の農産物をメニューに取り入れた「美唄フェア」がホテルオークラ札幌（札幌市）で7月の1か月間行われた。

7月1日、記念イベントが同ホテルで開かれ、村上利雄組合長がJAの取り組みまた北藤吉浩農産園芸課長が食材になったグリーンアスパラなどのPRをした。

村上組合長は「農産物の発展と振興のため、新たな可能性を引き出す挑戦を続ける」と抱負を述べた。



美唄産のアスパラガスが使われた料理の数々

## 防災について 考えよう

7月4日、美唄市が実施する「美唄市消防団協力事業所表示制度」でJAが認定を受けた。

これは2007年8月から地域の消防防災力の充実強化等の一層の推進を図ることを目的に設けられた制度で、消防団員を2名以上かつ5年以上雇用し、従業員が消防団活動を行っていることが認定基準となっている。

標章は信用フロア融資課側入口の右手に掲示している。



【JAの消防団員】  
左から古賀智史くん（米麦課）西川香織さん（貯金課）  
関口遼都さん（融資課）



獅子座

温めていたプランを実行に移すのにベスト。積極的にアクションを起こして。自己アピールも成功する可能性大



蟹座

趣味など、好きなことに時間を使いたい月です。プライベートの充実が好運の呼び水に。ガーデニングもグッド



定例理事会

報告

- ①平成28年5月末現在、業務財務報告
- ②営農経済委員会報告
- ③コンプライアンス委員会報告
- ④信用事業リスク管理強化委員会報告
- ⑤農家経済改善対策委員会報告
- ⑥平成29年度農業予算等に係る組織討議意見集約結果報告
- ⑦その他

議案

- ①平成28年度第1・四半期末監査意見報告
- ②内部監査規程の一部改定について
- ③個人情報取扱規程の一部改定について
- ④個人情報保護に係る内部監査規程の廃止について
- ⑤コンプライアンス規程類の一部改定について
- ⑥安全衛生規程の一部改定について
- ⑦平成28年度管理債権回収計画について
- ⑧第10次農業振興基本計画策定に係る基本方針について
- ⑨ハスカップの利用料の改定について

- ⑩北海道議会議員候補者の推薦について
- ⑪その他

その他報告事項

- ①平成28年度経営所得安定対策交付申請状況報告
- ②平成27年度産収入減少影響緩和対策交付状況報告
- ③産地パワーアップ事業申請状況報告
- ④アグリシードリース第2回募集採択状況報告
- ⑤組合員モニター制度に係るアンケート結果報告
- ⑥平成28年度産米穀・大豆等出荷契約状況報告
- ⑦平成29年度産小麦播種前契約状況報告
- ⑧経済事業業況報告
- ⑨その他

…全議案承認



6月の出向く事業活動報告

- ①女性部交流 花壇苗定植 (5班)  
6月10日(金) 女性部中村支部 10名 参加職員数8名
- ②蔬菜部会(胡瓜)講習会(1、2班)  
6月10日(金) 参加組合員数 9名 参加職員数5名
- ③職員向け 第3回現地栽培講習会  
6月14日(火) 参加職員数 25名
- ④連合会交流 花壇苗定植(3班)  
6月20日(月) 茶志内2区連合会21名 参加職員数5名
- ⑤スターチス講習会  
6月29日(水) 参加組合員数 13戸 巡回職員数2名



▲6月20日に行われた茶志内2区連合会の花壇苗定植



▲6月10日に行われた女性部中村支部の花壇苗定植

地域活動・行事などがあればお気軽にお声がけ下さい！  
担当職員がお伺いします！





## 水稻

### 1. 品質確保のための病害虫防除の徹底を！！

#### 【いもち病対策】

- ・見歩き調査を実施し、発病を確認したら直ちに防除を行いましょう。
- ・出穂期以降基幹防除後も安心することなく、例年発生しやすい水田また、昨年発生した水田を中心に観察を行い、発生が見られた場合は、追加防除を行いましょう。

#### 【カメムシ（アカヒゲホソミドリカスミカメ）対策】

- ・出穂期以降、成虫、幼虫は穂に集まり、登熟中の玄米を吸汁します。
- ・カメムシの予察情報を参考に、補完防除を行い高品質生産に努めましょう。

### 2. 根の活力を維持して、腹白・心白を防ぎましょう

- ・登熟後半まで土壌水分をしっかりと保ちましょう。
- ・落水は適正な時期に。土壌水分70%以上を確保（出穂後25日間）しましょう。
- ・間断灌漑・走水を実施し、用水停止後の干ばつを回避しましょう（長期予報等活用）



## 小麦

### 1. 緑肥を導入し、地力の増進を図りましょう！

#### ●緑肥の根が張ることで

よって、土壌を膨軟にし、透水性等が改善されます。

●緑肥により土壌が覆われることにより、雑草の生育を抑制されます。

●緑肥作物は窒素や加里含量が高く、土壌中で分解するとこれらの養分が放出され、後作物に吸収利用されます。

表1 緑肥参考例

品 種	播種量	播種期限	作付目安	基準生育期間	基準処理
ハイオーツ	10kg / 10a	8月 5日	秋小麦→秋小麦	3 5日	すき込み
		8月10日	秋小麦→春小麦	4 5日	
			秋小麦→大豆	4 5日	
			初冬春小麦→秋小麦	3 5日	
			初冬春小麦→春小麦	4 5日	
			初冬春小麦→大豆	4 5日	
			なたね→秋小麦	3 5日	
		8月20日	なたね→春小麦	4 5日	
なたね→大豆	4 5日				
キカラシ	2kg / 10a	8月 5日	秋小麦→秋小麦	3 5日	
		8月10日	秋小麦→春小麦	4 5日	
			初冬春小麦→秋小麦	3 5日	
			初冬春小麦→春小麦	4 5日	

### 2. 秋まき小麦の事前作業を徹底しましょう

- ①排水対策を実施し、ほ場の停滞水を無くしましょう。
- ②土壌pHの改善により、小麦の生育環境を作りましょう。
- ③土壌分析を行い、土壌養分のバランスを整えましょう。
- ④播種作業機の整備・点検を行いましょう。
- ⑤播種日の設定をし、適期作業に努めましょう。



# 第1回 学生募集 JAカレッジ

- 60名 ●1カ年、全寮制 ●満24歳未満（平成28年4月現在）
- 大学卒及び見込、短大・専門学校卒及び見込、高校卒及び見込
- 試験日：9月10日・11日 ●願書受付：6月7日～8月15日 ●学校見学もできます

お問い合わせ  
資料請求

JAグループ職員養成校

## JAカレッジ

一般財団法人 北海道農業協同組合学校

〒069-0834 江別市文京台東町43-1

TEL 0120-918-417

JAカレッジ 検索

射手座



普段以上に行動力が高まりそう。やりたいことがあれば、大胆に行動に移してみよう。海外に関する事柄にもつき

蠍座



神経質になりやすい傾向あり。深刻に考えず、肩の力を抜いて楽に構えよう。鏡の前で笑顔を作ると開運に



# 大豆

## 1. 害虫の食害から大豆を守りましょう 表1 参照

表1 病虫害防除期

7月	8月			9月			
	下旬	月上旬	中旬	下旬	月上旬	中旬	下旬
	着莢期	子実肥大期					
	①マメシクイガ防除						
	②マメシクイガ防除						
← ← 病虫害防除 → →							

《マメシクイガ防除》

- ①プレバゾン4,000倍+スミチオンまたはエルサン1,000倍
- ②①の7日～10日後を目安として、バイスロイド1,000倍

表2 薬剤使用例

用途	薬剤名	倍率・薬量 / 10a	使用基準
ハスモンヨトウ	プレバゾンFL	4,000倍・25cc	収穫7日前・3回まで
アブラムシ・ツメクサガ	バイスロイド乳剤	1,000～2,000倍・50～100cc	収穫7日前・3回まで
	トクチオン乳剤	1,000倍・100cc	収穫30日前・3回まで
マメシクイガ・ヨトウ類	トレボン乳剤	1,000倍・100cc	収穫14日前・2回まで
ハダニ類	ニッソラン乳剤	2,000～3,000倍・33～35cc	収穫7日前・2回まで
べと病・茎疫病	レーバスFL	1,500～3,000倍・33～66cc	収穫7日前・3回まで



## 2. 雑草の抜き取りを行いましょ。

- ・雑草が目立つことにより、間作小麦の導入が困難になります。
- ・大豆の生育促進を図り、また被害粒（汚粒）を軽減しましょう。
- ・収穫時の作業の効率化に繋がります。

農作業中の事故や  
農業のドリフトには  
十分注意しましょう！

# なたね

## 1. なたね播種に向けて、事前作業を徹底しましょう

- ・播種前には必ず、雑草対策を行いましょ。
- ・心土破碎による排水対策を行い、地表面排水性を改善しましょ。
- ・pHを5.5以上に矯正し、なたねの生育環境を作らしましょ。
- ・播種作業機の整備・点検を行いましょ。



## 2. 播種時期

- ・播種日の設定をし、適期作業に努めましょ。
- ・**8月25日～31日**を目安に播種を行いましょ（9月5日播種晩限）

基肥	施用量	備考
BB532	40kg / 10a	側条施肥

播種の遅れは収量・品質の低下を招きます！  
作業が遅れないようしっかりと計画を立てましょ！

## お盆期間の 営業日と 休業日 のお知らせ



ご理解、ご協力の程  
宜しくお願ひ致します

	事務所 ステーション	信用フロア	ATM	Aコープ	スタンド
8月12日(金)	○	○	○	○	○
8月13日(土)	×	×	○	○	○
8月14日(日)	×	×	×	○	○
8月15日(月)	×	○	○	○	○
8月16日(火)	×	○	○	○	○
8月17日(水)	○	○	○	○	○





○病害虫の発生が多い時期です。ほ場観察に努め、適期防除を行いましょう。  
○収穫が終了し、生育中に土壌病害がみられた場合は、土壌消毒や緑肥の作付けを検討しましょう。

## アスパラ

- ハウス作型は、かん水や追肥は遅れずに十分行う。また、温度管理は最低気温が15℃を下回る場合は、保温を行う。
- 夏芽の製品率の向上を図るため、下枝整理や除草を行い、日当たりの改善を図る。
- 斑点病やアザミウマ類、カメムシ類、ヨトウムシ類の防除を実施する。露地作型は、茎枯病の防除を徹底する。

## キュウリ

- 曲がり果や尻太果などのくず果は、幼果のうちに摘果し、草勢維持に努める。
- 新しい葉を陰にするような親葉や子づるの葉は摘葉する。ただし、1日1~2枚を上限とする。
- 褐斑病やべと病、うどんこ病の発生に注意し、防除を行う。



## 夏秋いちご

- 収穫のピークと盛夏期が重なり、株疲れが発生しやすくなるため、給液濃度の調整を行い、株の負担を軽減する。
- 収穫中、収穫を終えた果房や規格外果しかない花房を残すと株疲れや病害の発生源となるので、摘除する。
- 日射量を確保するため、寒紗は天候に合わせて掛け下ろしを行う。



## たまねぎ

- ネギハモグリバエの発生が多くなる時期なので、成虫の発生や食痕が見られる場合は防除を行う。
- 中晩生種では、倒伏後、茎葉に青みがある間は、りん片腐敗病の防除を行う。
- 根切り作業は、土壌が乾いた晴天日に行う。ただし、陽射しが強く最高気温が30℃を超える日は、球に日焼けを生じる恐れがあるので行わない。
- 作業後は、茎葉に傷がつくので、防除を実施する。

## トマト

- 高温時は果皮の表面にひび割れ（放射状裂果）が生じやすくなるため、乾燥後の多量かん水は避けるなど、乾湿の差をできるだけ少なくする。
- かん水量は、8月中旬頃までは多めのかん水とし、葉を繁らせて、果房に強い直射日光が当たらないようにする。
- アザミウマ類、コナジラミ類や灰色かび病の発生に注意し、防除を行う。



## スターチス

- 黄化や蒸れ、かびの原因となるので、採花遅れに注意する。なお、採花は、ツノが多少残っており、完全に咲かない程度とする。
- 製品率の向上のため、弱小茎や奇形茎は早めに切除する。
- 灰色かび病は換気を十分行い、ハダニやアブラムシ類の発生も多くなるため、防除を徹底する。

## ズッキーニ

- 曲がりや尻太果などは早めに摘果する。また、草勢の低下はうどんこ病が発生しやすくなるため、予防防除や追肥、葉面散布など草勢維持に努める。
- 製品率を上げるため、早朝に人工授粉を行う。

## しょうが

- 主茎7~8葉期（5月下旬~6月上旬定植で8月上旬頃）に追肥と土寄せを行う。
- 追肥は窒素成分で5kg/10a程度とし、根茎の肥大と品質向上を図るため、厚さ3~4cm程度土寄せを行う。



## 軟白長ねぎ

- アザミウマ類やネギハモグリバエの発生が多くなる時期なので、発生状況に注意し、防除を行う。
- アザミウマ類の寄生や食痕の多いほ場では黒斑病が発生しやすいため、防除と葉面散布などによる生育低下を防ぐ。







プロフィール

(同)清水自然園 代表社員  
 高橋勉さん・美代子さんの  
 長男(7人家族)  
 昭和47年2月6日生  
 趣味||読書  
 作付||水稲、緑肥、果樹

きれいなリンゴの花を咲かせたい

茶志内協和

高橋 たかはし 誠さん まこと (44)

- Q・就農のきっかけは？  
 『リンゴが教えてくれたこと』とい  
 う本を読んで
- Q・就農して思ったこと  
 ●時間が早い。足りない。
- Q・今の農業をどう思いますか？  
 ●面白く思ってます。
- Q・これからの抱負  
 ●満開のりんごの花を咲かせること
- 《誠さんの素顔に迫る》
- Q・美唄の良いところは？  
 ◇水田の風景や夏のカエルの鳴き  
 声、夕日に輝く稲穂
- Q・今、ハマっているものは？  
 ◇自家製豆乳ヨーグルト
- Q・好きな食べ物は？  
 ◇お米
- Q・お酒は？  
 ◇ビールや日本酒など、ひと通り飲  
 めます
- Q・行ってみたいところは？  
 ◇青森県弘前市の岩木山の麓にある  
 りんご畑
- Q・好きな言葉か座右の銘は？  
 ◇無為自然  
 ~良心に従い、できる努力を行い、  
 自然な流れに生きること

こよみ・行事  
 8月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

- 6日 ○JA周辺清掃活動  
 11日 ○山の日  
 12日 ○企画経営検討会議  
 15日 ○お盆休み~16日  
 17日 ○第2・四半期自治監査  
 21日 ○JAびばい祭  
 22日 ○定例理事会



JAびばい女性部  
**フレッシュミズ部会員大募集!!**

JAびばい女性部フレッシュミズ部会では、ただいま部会員を募集しています！  
 20～40歳代を中心とした12名で社会見学やJA祭での出店、ボウリング大会など楽しく活動しています！  
 JAびばい管内のお嫁さん！お友達づくりや気晴らしにぜひ入会してみませんか？

▼毎年恒例ボウリング大会！



▲昨年の社会見学は札幌で調理体験を



お問い合わせはコチラ 企画相談課 フレッシュミズ部会事務局  
 (担当：田中)  
**JAびばい** TEL63-2165/FAX63-4600



①(株)コハタ

《ドローンの農作業活用について》

ドローンの活用は空撮が中心であるが、気圧センサー・音波センサーにより高度を保つことで、精度の高い空撮情報を得ることが可能となるため、その用途は非常に広く、農業への活用においても圃場の生育ムラの確認、手動による可変施肥、熟期の判断、霜害・倒伏などの被害確認は、現状のドローンでも十分に活用可能。更にリモートセンシングやサーモセンサーの活用により、光合成の強弱、病害の発見、品質の判断などの精度が更に高まる。現状の無人ヘリによる農薬散布よりも安価で手軽に出来るが、現状では農薬登録が少なく、ライセンスも必要になるなどの課題もあり、各メーカーが競って研究している事から、今後更に機能の向上が図られると思われる。

②JAたいせつ

《生産履歴のデータベース化について》

JAたいせつでは、「安全・安心」の確保が消費者からの「信頼」となり、信頼の継続が「産地力」・「販売力」

に結びつくとの考えから、平成23年よりオリジナルの生産履歴記帳システムの開発に取組、平成26年産水稲から運用を開始、現在は小麦、大豆やそばでも活用している。システム開発にはJA内部のPCネットワーク構築やサーバー導入などで連携のあった「日本マイクロソフト(株)」や地元「ソフト開発会社(株)ネクシス光洋」と連携し開発に着手したことから、開発に係るコストは発生していない。このシステムの最大の利点は、各生産者がJA店舗で購入した農薬資材や無人ヘリの防除記録がデータ化されているため、生産者

とJA職員による受付入力となるが、大半が確認作業となるため、大幅な



生産履歴のデータベース化について説明を受けている様子

省力化が図られ、細部に亘った生産履歴記帳が10分程で終了するため、生産者の方々から高い評価となっている。

③妹背牛町役場

《RTK-GPSシステム取組概要について》

妹背牛町では平成25年7月、国営基盤整備事業妹背牛地区を機に作業効率の向上に伴う営農経費の節減に向け、役場庁舎屋上に無線基地局・GPS基準局を設置、同年9月、均平システム・自動操舵システムを各2セット導入し秋まき小麦の播種作業を試験的に取り組んだ。また、圃場基盤の改善に向け26年10月、計測専用バギー車を1台導入し、GPSガイダンス及びデータ解析システムを搭載。圃場の起伏を計測し、計測作業を検証している。

導入経費は①基地局②GPSレベル③システム④自動操舵システム④計測用バギー車一式、合計18,500千円を町単費(過疎債適用)で導入した。導入以降検証した結果、GPSレベルシステムにより作業が効率化され、また誰でも作業が可能となり、バギー車の活用により均平作業の可否が判断できる事が検証された。



役場で実際に使っている計測専用バギー車

29年度からは共同利用組織又は受託組織を設立し普及拡大に取り組む予定である。

【研修参加者】

- |          |       |
|----------|-------|
| 専務理事     | 岸 定   |
| 営農経済委員長  | 林 英明  |
| 営農経済副委員長 | 平良 均  |
| 営農経済委員   | 猪俣康資  |
| 営農経済委員   | 伊藤正人  |
| 営農経済委員   | 水上和彦  |
| 農業振興部長   | 西川 賢  |
| 企画相談課長   | 佐々木昇  |
| 企画相談課    | 小山 学  |
| 営農販売部長   | 原田光晴  |
| 営農販売部次長  | 辻脇良幸  |
| 米麦課長     | 新谷光昭  |
|          | 以上12名 |



# ピパラのお料理レシピ 玄米ライスサラダ

## ◇材料(4人分)

- 玄米 200g ●豆サラ(水煮) 1袋 ●枝豆 少々 ●トマト 小1個 ●玉葱 1/4個
- ピーマン 1個 ●ニンジン 少々 ●ツナ缶 1缶 ●黒オリーブ 1袋 ●レモン汁 大さじ2
- はちみつ 小さじ1 ●塩・コショウ 少々



レシピ提供:JA女性部「生活作品展 食の部」  
【支部・茶志内1】考案

## ◇作り方

- ①玄米を炊飯器で炊き、冷ましておく
- ②野菜は食べやすい大きさに切り揃え、ピーマンとニンジンには熱湯をかけておく
- ③ボウルに玉葱・ピーマン・ニンジン・トマト・黒オリーブ・豆類・ツナ缶(オイルも)冷ました玄米ごはんを入れて混ぜ合わせ、レモン汁・ハチミツ・塩・コショウで味付けする

## ピパラMEMO

〇とってもかんたんに作れるので、ぜひ作ってみてくださいね!



## 牛の丸焼き販売

※好評につき売り切れ次第販売終了となります。



今年のキヤラクターショーは  
**ウルトラマンオーブ**  
がJAびばいに来て来る!

JAバンクでおなじみ  
**ちょリスもやって来る!**  
【共済推進課】アンパンマンガチャガチャ  
【融資課】ローン相談会

バルーンアトラクション  
**骨付きケンケン**  
※対象年齢:幼児〜小学2年生  
(4歳までは保護者同伴)

お問い合わせはコチラ 企画相談課(担当:小山)

**JAびばい** TEL 63-2165  
FAX 63-4600

# JA びばい祭

～第22回～

みんなで  
きてね!

開催日時  
平成28年8月27日(日)  
午前10時〜大抽選会終了まで  
会場 JAびばい駐車場  
《雨天決行》

## 迷国のイベント!

箱の中身当てゲーム  
そりでGO!  
運俵リレー



もちまき (1回目 10:15~)  
(2回目 16:15~)



# J Aびばいで働く職員紹介！ 農業振興部

～わたしたちはここでこんな仕事をしています～

J Aびばいでは、3月1日に行われた機構改革および人事異動による、部体制の改編や業務の見直し、人員の異動がありました。そこで、組合員やJ Aを利用する方々とより身近にお付き合いできるよう、J Aびばいで働く職員を各部に分けてご紹介します。



小山学 吉岡昇 飯田順三 田中千草 西川賢 係長 飯田光 主任 友里佳 課長 佐々木昇 調査役 田村英明 北藤雪子 藤井恵美子 審査役 森浩和 農業振興部長

## 企画相談課

本所2階事務所

### 主な仕事

組合員の経営相談や青年部・女性部活動の事務局、無料職業紹介や農業者花嫁対策事業、補助事業や交付金申請事務、広報活動など多岐にわたる業務に携わっています。

【企画相談課へのお問い合わせ】

TEL 63-2165 FAX 63-4600

## 土地改良課

土地改良センター

### 主な仕事

J Aびばいから3名が土地改良センターに出向しています。センター職員らと協力し合い、農業基盤整備事業や換地などの業務に当たっています。

【土地改良課へのお問い合わせ】

TEL 64-4788 FAX 62-1667



係長 林 義彦 係長 早川 幸夫 課長 平塚 久

川柳

お題「揃う」

食卓へ揃う我が家の円満度

和子

世の中へ歩幅揃えている疲れ

忠幸

みな揃う果実は母の手で熟す

紀代子

三姉妹揃い亭王のこき下ろし

陽紅

しぶしぶと飲み屋のツケを耳揃え

登史生

多少の縁信じて二人の歩が揃う

キ又

フロントに可愛い笑顔が揃えられ

みどり

みな揃い夕餉の空気とませる

六華

箸二膳揃えて明日を思い遣る

勝義

思い出は揃いの浴衣と盆踊り

裕子

何もかも許し揃いのハッピー着る

米子

ヨサコイは百花繚乱揃い組

俊朗



### 事故にあった！故障して動かない！そんなときは…

#### 24時間365日 事故受付とアドバイス



事故の場合には

J A 共済 **0120-**  
事故受付 **ジコ** は **クミ** アイ  
センター **258-931**

レッカー移動や故障時の  
応急対応が必要な場合には

J A 共済 **0120-**  
サポート **レッカー** ロードサービスは **クミ** アイ  
センター **063-931**

### レッカーサービス

現場から 30km 以内のけん引が**無料!**

事故または故障により自力走行不能となった場合に、レッカー車で現場へ急行し、最寄りの修理工場等までお車をけん引します。



### ロードサービス

30分程度で対応可能な応急対応が**無料!**

故障・ガス欠等により自力走行不能となった場合に、修理業者が現場へ急行し、お車の応急修理を行います。



! 事前に J A または J A 共済サポートセンター (J A 共済事故受付センター) に要請された場合に本サービスの対象となります。(ご自身で手配された場合は本サービスの対象外となります)

※トラブルの状況や手配内容によっては、お客さまに費用のご負担が発生する場合があります。

※ロードサービスについて、30分を超過した場合の超過時間に応じた作業にかかる費用、部品代・オイル代・ガソリン代等の実費は、サービス利用者のご負担になります。

※J A F 会員であるお客さまについては、お客さまのご了承のもと、J A 共済事故受付センターまたは J A 共済サポートセンターから J A F を手配する場合があります。その場合、レッカーサービスのけん引距離については現場から 4.5キロまでのけん引に要する費用をサービス対象範囲とします。ロードサービスの作業時間については 30分程度で対応可能な応急対応に要する費用に加え、30分を超過した場合の超過時間に応じた作業にかかる費用について 4,000円を限度にサービス対象範囲とします。

### 夜間休日 現場急行サービス

J A の営業時間外に J A 共済事故受付センター (フリーダイヤル) へご連絡いただいた事故について、対応員が事故現場に急行し、事故状況の聞き取りなどを行います。



※本サービス受付時間は、平日：17時～23時、土日・祝日：8時～23時です。

※事故現場からお電話いただき、お客さまが現場急行をご希望された事故が対象となります。

※原則として、対応員の出勤拠点から事故現場まで 30分程度で到着できることが条件となります。ただし高速道路上等一部の場所は本サービスの対象外となります。

※J A 共済より業務委託を受けた民間警備保障会社の対応員が急行します。

### 夜間休日 初期対応サービス

J A の営業時間外に J A 共済事故受付センター (フリーダイヤル) へご連絡いただいた事故について、初期対応専任のスタッフがお客さまからの相談対応や相手方への迅速な対応 (事故受付の連絡・修理工場への連絡・代車の手配等) を行います。

※本サービスの受付時間は、平日：17時～21時 (対応は 22時まで)、土日・祝日：9時～21時 (対応は 22時まで) です。

※対人賠償事故 (人身傷害事故含む)、対物賠償事故、車両諸費用保障特約の付いた車両単独事故が対象となります。

### 休日 契約者面談サービス

J A の営業時間外に J A 共済事故受付センター (フリーダイヤル) へご連絡いただいた事故について、休日面談専任のスタッフがお客さまを訪問し、事故に関するご質問・ご相談に親身におこたえします。

※本サービスの受付時間は、金曜・祝前日：17時～0時、土曜・終日、日曜・祝日：0時～17時です。

※対人賠償事故で、事故の相手方が入院または死亡された場合が対象となります。

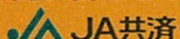
※J A 共済より、業務委託を受けた休日面談専任のスタッフが対応します。

■各種サービス共通の注意事項 (サービスのご利用にあたっては一定の条件があります。)

※交通事情、気象状況等により、サービス業者の到着に時間がかかる場合またはサービスのご提供ができない場合があります。

※本資料は各種サービスに関するすべての内容を記載しているものではありません。サービスのご利用条件・提供範囲など、詳細については「ご契約のしおり・約款」等をご参照ください。 [16019990014]

お問い合わせは…



## J A びばい 信用部 共済推進課

(0126) 63-2164



# J A の 概 況

## <6月末>

○皆さんの貯金	24, 935, 064千円
○皆さんへの貸出金	4, 988, 006千円
○皆さんの出資金	718, 750千円
○組合員数	(正) 800人 (准) 4, 048人 (計) 4, 848人

美唄市農協生活改善  
運動推進協議会



茶志内協和  
▼千葉よし子さん

六月二十九日死去  
(九十四歳)

進徳

▼土屋信子さん

六月二十六日死去  
(七十八歳)

お悔やみ申しあげます

## 編集後記

7月7日七夕の日に北美唄連合会が主催する交流会の取材に行ってきました！

今年で2回目となる交流会は昨年同様、営農改善センター前で行われ、50名を超える地域の方々が参加していました。また今年は岸専務やJAびばいの職員7名、谷村知重市議会議員も参加し、普段話す機会のない組合員の奥さまたちとも交流を深めていました！

私は時間の都合で最後までいられず…しかも帰るときにはたくさんお土産を頂き、北美唄連合会のみなさん本当にありがとうございました！

みなさん  
楽しそうに  
火も囲んで  
いました～！



第30回中村町町民の集いが、中村共同施設利用組合の倉庫で開かれ、町民とその親戚、また関係者ら300人が集まった。参加者らは焼き肉を囲み、楽しいひとときを過ごした。(6/17)

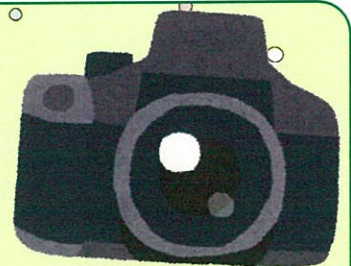


青年部はJAの若手職員との合同研修会を開き、部員と職員合わせて40人が出席。経営所得安定対策について学んだ。(6/17)



美唄市農村機械化センター連合会は「低コスト農業」を目指した遊休農機具展示即売会をらいす工房東側広場で行い、会場には田植機や畔草刈機など133点がズラリと並んだ。時折激しい雨が降り来場者は昨年より少ない116人だったが、売上額は287万円と昨年を上回った。(6/17)

青年部は農村環境美化運動として、らいす工房で農業用古ビニール・ポリ類の回収を行った。作業にあたった部員は延べ24人。持ち込まれたものは雨に濡れたものも多く、作業着を汚しながら懸命に作業にあたり、昨年より5トン多い65トンのビニールなどが回収された。(6/21～23)



フォト  
だより

